

ただただ広い北海道で育ったせいか、北・西・東と山々に囲まれた京都は魅力的で、車を走らせることもしばしば。中でもお気に入りα-STATIONから北へ向かった時に偶然見つけた常照皇寺。特に桜が多く、人は少ない春がオススメです。花背のそば屋で腹ごしらえをして、左京区から京北町に入るのが、おきまりのコース。境内にたずむと近いのになぜか遠くまできた気にさせてくれるのです。

## 佐藤弘樹

札幌出身、京都歴は四半世紀。「α-MORNING KYOTO (月~木6:00~10:00)」を担当、「αの朝の声」としてすっかりお馴染み、金曜深夜には「α-JAZZ SITE (金26:00~27:00)」も。



## 常照皇寺



おすすめは歯医者さん(！)。ペンション?と思うようなログハウス調につられ、歯医者の苦手な私でも大丈夫かも…と入ってみれば、診察台は一台ずつパーティションで区切られて、座れば目の前には液晶壁掛けTVと超VIP的。おまけに北原先生は若くて優しいときたもんだ。通うのが楽しくてしょうがない♡けど「よしみさんってαのDJさん?」って何も歯石取ってる最中に言わなくても…。

## よしみなおみ

仙台市出身、京都歴1年。「α-DAYLIGHT CALL (日11:00~14:00)」を担当して2年目。以前から習っていたお琴に加えて、京都に来て始めた三味線のお稽古にはげみ、京女を目指す(?)日々だとか。



## きたはら 歯科



## 円通寺

宝ヶ池から少し西へ行ったらところにあるのが円通寺。京都っていいなあと考えたスポットっていえばココがオススメ。そのワケはというと、比叡山を借景にした苔むす枯山水のお庭の眺めがスバラシイ!! 足がないとなかなか行きづらいところがまたイイ!! けど、冬に行ったら凍るほど寒かった。いや凍った!? というわけで、皆さん、季節だけはよ〜く選んで行くことが大切よっ。

## 谷口キヨコ

宝塚市出身、京都歴11年。キュートなボイスですっかり金曜日の顔的存在の「CHUMMY TRAIN (金13:00~19:00)」と、「カウントダウンプログラム」AC TOP40 (土14:00~18:00)」を担当。



## 鞍馬山

夏は川床、秋の紅葉、冬は雪景色、そして春の新緑と自然のダイナミックさに触れてリフレッシュできる鞍馬山です。聖地のような不思議な「気」のパワーを得られる気がします。たくさん木々など自然からのマイナスイオンが心身を癒してくれるんでしょうね。結婚前にダンはんがよく連れいって来て、ゆっくりと話しながら山道を登って、途中の休憩所・洗心亭で冷やシヤメを飲んでほっこりしてました。

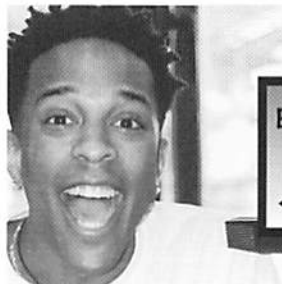
## 久米村直子

大阪府出身、京都歴17年。英語と日本語のやりとりが他にはなくて人気の「THE REQUEST SQUARE (月~木16:00~19:00)」も8年目に突入。ポールさんとのコンビも2年目に。

# α.ex-press

## α-DJがオススメする 時には足を伸ばし、時には身近に こんな京都はいかがでしょ?

根っからの京都人、京都歴の長い人・浅い人  
α-STATIONでDJをつとめる面々が  
教えてくれたトットキのスポットをご紹介します



## 鴨川

町中にあるのに自然があって落ち着く場所だから、鴨川かな。鴨川の河川敷はコンガを練習するのにちょうどいいし、沢山のひとと出会えることも気に入っている理由です。今でもコンガを練習しているんだけど、以前もコンガを叩いている時に、知らない人達と出会って、友達になったことがあったりして。たまに鴨川にいるんで、コンガを持ったボクを見かけたら声をかけてみてくださいね。

## ポール

アメリカ・カリフォルニア州出身、京都歴3年。久米村さんと共に「THE REQUEST SQUARE (月~木16:00~19:00)」を担当して2年目に。後藤晃宏さん率いるバンド「TRASH」にも参加。



## 鴨川

鴨川の中でも、特に御池大橋から右手に比叡山・東山を見つ上流を眺めるのが大好きですね。外国で思い出す京都の風景は、必ずこの景色でした。山の緑、水の流れに心が和み、季節や天気によって日々変わる表情にそれぞれ趣があるからでしょうか。学生時代は河川敷を好きな人と歩きながら、川床を見上げて憧れ、今は川床で涼みながら「あの頃は手もつながらひたすら歩いたなあ」と思い出しています。

## 横井くによ

京都市出身、ロス滞在の10年間を除いてずっと京都。「SUNNYSIDE BALCONY (月~木11:00~15:00)」内で好評の「小グルメ」コーナーに寄せられた情報を元に、食べ歩きするの楽しみだとか。



## 宮川通

四条から五条にかけての宮川通です。学生時代の私のすみかには宮川通五条上ル東側。ここで初めて「生」舞妓さんに会って。夏の暑い日の午後、浴衣姿にはんやりした言葉で話す舞妓さんを見て、その空間にいる自分がタイムスリップしたみたいで大好きでした。お茶屋の軒先に提灯がともったのを見て、当時18才の私は「ここを一人で歩けるなんて…私も大人になったものだなあ」と感動していました(笑)。

## 森 夏子

神戸市出身、大学時代+α-STATIONで京都歴は4年+αに突入。日本ラクロス協会公認2級審判の資格も持つスポーツ好きで、「α-DAYLIGHT CALL (土11:00~14:00)」を担当。